

## 飼育員との攻防①

みなさん、こんにちは。  
今回は男の子なのに可愛いとよく  
言われるひなた君をご紹介します。  
朝は飼育員とひなた君のふれあう  
チャンス!! いや、距離を縮めるチャ  
ンス!! もちろん、仕事です。

朝、寝室から展示場に出たらご飯タ  
イム。大好物のリンゴです。  
新しく担当になった飼育員はリンゴ  
をくれるいい人ですよ～。覚えてね。



飼育員「大きなリンゴをどうぞ♡」  
いいものを選んでひなた君に見せ  
てみました。

ちょっと過保護気味ですかね…

なぜか、私の服に爪を立てるひなた  
君…。一体何が気に入らないのでし  
ょう。



まだ、仲良くなれていない飼育員は  
何をされても怒らず我慢です。ここ  
で嫌われては今後に響きますから  
ね。

リンゴに目がないひなた君はバケツ  
の中を覗き込み物色。



目の前、いや口元にリンゴがありま  
すよ。お食べください♡

と言う、飼育員の声は全く届かず…



ひなた「嫌だあ～、  
リンゴはボクが選ぶの!!」  
と言わんばかりに意思表示をする  
ひなた君。

ひなた君の意思を尊重し…



自らバケツの中に頭を突っ込んで  
好きなリンゴを選んでもらうこととな  
りました。

心なしか、私の持っているリンゴが  
寂しく見えます。

私の気持ちは伝わる日が来るのか  
…、と思いつつ



この笑顔が見れるだけで今の私は  
満足です。

さて、いつになったら私の手からリ  
ンゴを食べてくれるのでしょうか?  
のんびり仲良くなっていきたいと思  
います。